

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年10月31日(2013.10.31)

【公表番号】特表2013-505067(P2013-505067A)

【公表日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-008

【出願番号】特願2012-529846(P2012-529846)

【国際特許分類】

A 6 1 B 7/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 7/04 S

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月12日(2013.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遠隔医療システムであって、

手持ち操作用に構成されるハウジングと、第1の場所で聴診信号を感知する変換器と、ヘッドセットのイヤホンを通して聴診信号に対応する音声信号を配信するヘッドセットと、を備える、第1の生物音響センサであって、前記聴診信号を前記聴診信号を表すデジタル信号に変換するプロセッサと、セキュアデジタルネットワークを介して前記デジタル信号を第2の場所に無線で伝送するアンテナと、を更に備える第1の生物音響センサと、

手持ち操作用に構成されるハウジングと、変換器と、ヘッドセットのイヤホンを通して音声信号を配信するヘッドセットと、を備える第2の生物音響センサであって、前記セキュアデジタルネットワークを介して第2の場所で前記聴診信号を表す前記デジタル信号を受信するアンテナと、前記デジタル信号を前記聴診信号に対応する音声信号に変換し、前記第1の場所における聴診音を感知して、前記第2の生物音響センサのヘッドセットのイヤホンを通して実質的にリアルタイムで前記音声信号を配信するプロセッサと、を更に備える第2の生物音響センサと、

を含む、遠隔医療システム。

【請求項2】

生物音響センサであって、

手持ち操作用に構成されるハウジングと、

前記ハウジングに支持され、第1の場所で聴診信号を感知する変換器と、

前記ハウジングに結合され、ヘッドセットのイヤホンを通して前記聴診信号に対応する音声信号を配信するように構成されるヘッドセットと、

前記第1の場所における前記聴診音を感知して、第2の場所の1つ以上のリモート生物音響センサのヘッドセットに実質的にリアルタイムで前記聴診信号に対応する音声信号が提供されるように、前記ハウジング内に配置され、前記聴診信号を表す第1のデジタル信号に変換し、セキュアデジタルネットワークを介して前記生物音響センサから第1のデジタル信号を第2の場所に無線で伝送するよう構成されるプロセッサと、

を備える、生物音響センサ。